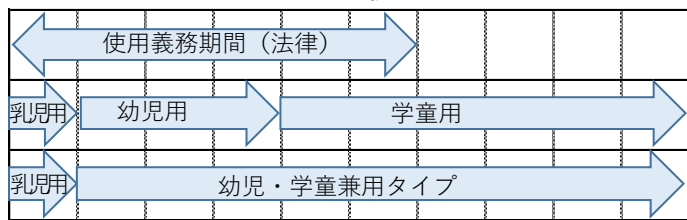


チャイルドシートは大人の責任

チャイルドシート交換の目安



(歳) 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

投げ出されます。だっこでは子どもの命は守れません。

シートベルトは、140 cm以上の人を想定して作られていますので、幼児はすり抜けてしまい固定できません。また、ベルトが首に当たっていると事故の衝撃で首が切れる場合もあります。法律で決められている6歳までは大人の責任で、それ以降も子どもの体格に合ったチャイルドシートを利用しましょう。

チャイルドシートを着用していない子どもは、着用している子どもに比べ、事故時の死亡率が約10倍高くなっています。(※交通事故総合分析センターの統計データより)

時速40キロで車が衝突した場合、乗車している子どもは、体重の30倍の力で